

ケアステージタイムズ

今月のトピックス

『理学療法士？作業療法士？？その違いって？？』

6月からデイサービスに新しいリハビリスタッフがやってきました。
理学療法士・作業療法士の3名体制でリハビリを担当させていただきます。
ここでよく聞かれる話ですが、「理学療法士と作業療法士、何が違うの??」
それではリハビリテーションの専門職について簡単に紹介したいと思います。

●理学療法士

ケガや病気などで身体が思うように動かない人に対して、「座る」「立つ」「歩く」などの基本的動作の能力を回復・維持することを目的に、運動やマッサージ、温熱・電気などを物理的な手段を用いて、筋力や関節の機能回復を目指してリハビリテーションを行う。

●作業療法士

日常生活に必要な「食事」「更衣」「トイレ動作」「料理」などの応用的な動作の能力、地域の活動への参加、趣味活動の再開、就労などの社会的な能力の維持・改善を目指し、「その人らしい生き活きた生活」の獲得を目的に、リハビリテーションを行う。

●言語聴覚士

「話す」「聞く」の言葉のコミュニケーションや「食べる」等の嚥下機能に対して、リハビリテーションを行う。

過去には大きく区分分けをされていた理学療法士・作業療法士ですが、今は大きな垣根はなく、「その人らしい生活」が送れるようリハビリテーションを行っています。

身体のこと、またご自宅での生活のこと、趣味活動のことなど「どうしよう…困ったな。」ということがありましたら、いつでもご相談くださいね。

(作業療法士 米井)

今後の行事・イベント情報

7月の行事 7/1～ **七夕**

七夕飾りを作ったり、短冊に願い事を書いていただきます☆



デイサービス空き状況

| 月曜 | 火曜 | 水曜 | 木曜 | 金曜 | 土曜 |
|----|----|----|----|----|----|
| ○ | × | ○ | △ | △ | △ |

○：空き有り △：若干名のみ

『こいじゃる！』導入しました☆

◎「こいじゃる！」とは???

「こいじゃる！」は車椅子に取り付けて使用するリハビリ・運動機器です。ペダルを漕いで前進・後進ができ、ハンドル操作で左右に移動できます。施設内の廊下を自走することで気分転換をしながら下肢のリハビリを行えます。

継続して使用することで“関節拘縮の防止”“神経回路の再構築”“歩行リズムの再獲得”など様々な効果が期待できるのです！！

「こいじゃる！」は軽い力で漕いで移動できるので、筋力低下や片麻痺の片でも楽しんでリハビリを行うことが可能です。車椅子を使っている方はもちろん「もっと歩けるようになりたい」「たまにはいつもと違うリハビリがしたい」という方、是非ご活用ください！



気になった方、是非職員にお声掛けください！